

V-1 相談票を印刷、レポートの作成

センターにおける保存用、連携先機関へのレポートの作成

相談票の入力画面は、「印刷」で印刷できます。

入力されたデータは、「レポート」に反映されます。

「レポート」は、印刷し記録用として、連携先機関への連絡票として使用することができます。

- ① 相談票の上部、「印刷」をクリックすると、相談票を印刷することができます。
- ② 相談票の上部「レポート」をクリックすると「相談記録」レポートが表示されます。

相談内容や対応、備考欄の入力情報は変更、加筆が可能です。

連携先の関係支援機関宛に作成する場合、相談票の情報以外に、依頼内容や報告事項などを加えてレポートが作成できます。

* 用紙の左側のスペースは、綴じ代として多くとってあります。

②

レポート

印刷 終了

受付番号 |

相談記録

受付日 2010/06/01 方法 相談者
対象者 性別 年齢
疾患情報 記入者

相談内容

対応

備考

	区分2	区分3	対応	連携先関係機関
A				
B				
C				

VI-1 統計処理ソフトを使う

画面表示の変更、タブの表示について

最初は、XGA(1024×768)で表示されます。

ディスプレイの解像度が高い場合は、「ズーム」で画面に合わせ変更することができます。

- ① 「統計処理」の左上の「ファイル」-「終了」を選びます。
- ② 「保存ダイアログ」が出るので「キャンセル」します。
- ③ ツールバーが表示されるので、「表示」-「ズーム」を選びます。
- ④ ディスプレイの解像度に合わせ倍率を変更します。

タブ表示をすることも可能ですが、

タブでページを移動すると、入力や統計処理が上手くいかない場合がありますので、タブを使用して移動されないことをお勧めいたします。

下記の方法でタブを非表示にすることができます。

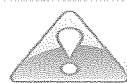
- ① 「統計処理」アイコンをクリックしてプログラムを起動させます。
- ② 画面上部のメニューより「データ」-「オプション」を選び、「表示」タブを選択します。
- ③ 画面右下にある「シート見出し」のチェックをはずします。
- ④ 「OK」を押しウインドウを閉じます。

VI-2 統計処理ソフトを使う

各種統計データを自動的に処理

入力されたデータは、全てAccessファイルにデータとして保存されます。
各種の統計データが自動的に処理されるように設定されています。

- ① デスクトップ上の「統計処理」のアイコンをクリック。
- ② 「マクロを有効にする」をクリック。(表示されない場合もあります)
- ③ 「統計メニュー画面」が出ます。
- ④ 「統計データ取得」：統計処理のみを行うとき
「全データ取得」：入力した全データを確認するとき
取得したい期間を入力します。
- ⑤ それぞれのデータは、「統計データ確認」「全統計データ確認」で確認できます。
必要なデータは、他のExcelファイルにデータをコピーして使用することが可能です。
- ⑥ 自動的に統計処理できるメニューは
「疾患名別相談件数」「相談者別相談方法」「性別相談件数」
「月別・相談方法別」「月別、疾患区分別相談延べ件数」
「レポート」：厚生労働省に報告する内容に準じたレポートになっています。
レポート確認画面で利用時間、従事者内容等を手入力してください。
「疾患群別相談内容(全体)、(難病関係のみ)」：相談内容の比較検討のために。
「一括印刷」：厚生労働省提出書類を一括して印刷することができます。
2010年と2009年では相談内容区分が違うため、どちらの年度の統計をするか実行前に
選択してください。レポートと疾患群別相談内容は2009から2010年度にまたがって統計
をとることはできません



重要 使用前に必ずお読みください

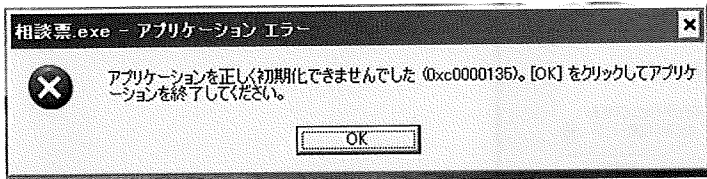
画面の下にタブが表示される場合がありますが、**タブでページ移動すると集計処理ができなくなります。** 統計処理を行う場合は各ボタンより実行してください。

V311

統計期間の指定	
統計データ取得	
指定した期日のデータ確認	
統計データ確認	
統計処理	
疾患名別相談件数	相談者別相談方法
性別相談件数	月別・相談方法別
月別・疾患区分別相談延べ件数	
<small>※ 09年度の相談内容区分による統計をとる</small>	
2010年度の相談内容区分による統計をとる	
レポート作成	レポート表示
疾患群別相談内容(全体)	疾患群別相談内容(難病関係のみ)
一括印刷	
終了	

相談票が起動しない場合

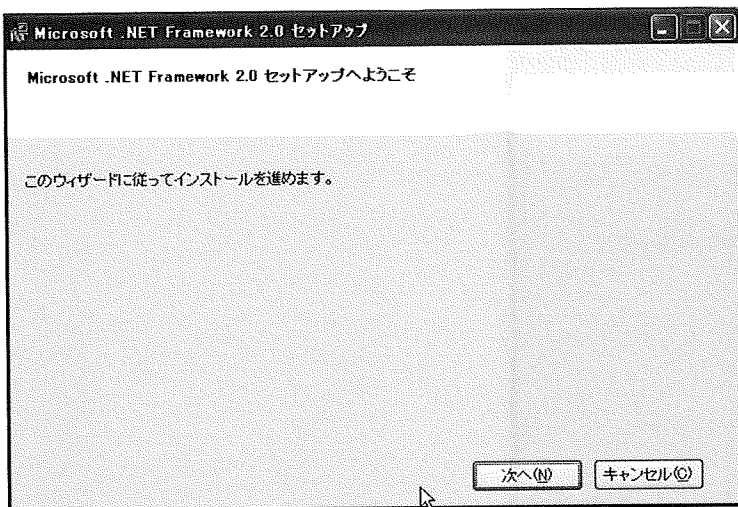
このソフトウェアは、WindowsXP以降対応となっておりますが
下図のようなエラーが出て初期のWindowsXPのコンピュータでは
起動しない場合があります。



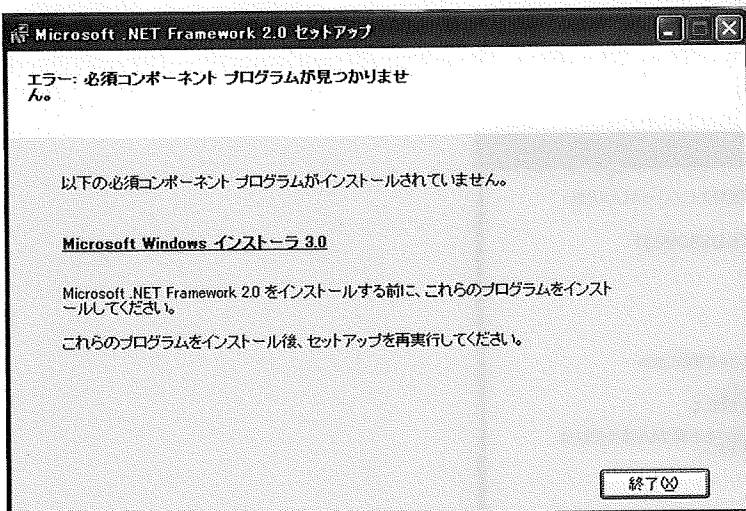
その場合は、お手数ですが以下の処理を行ってください。

1、相談票CDROMをいれ
[D]《Microsoft .NET Framework 2.0 のインストール》
をおこなう

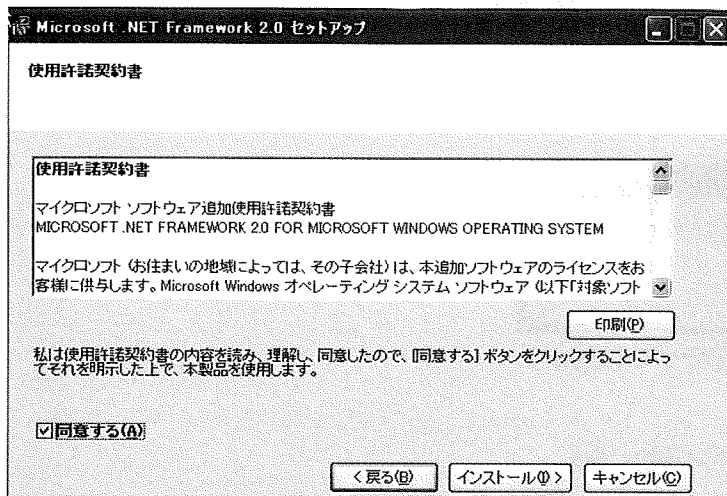
2、下図が表示される。



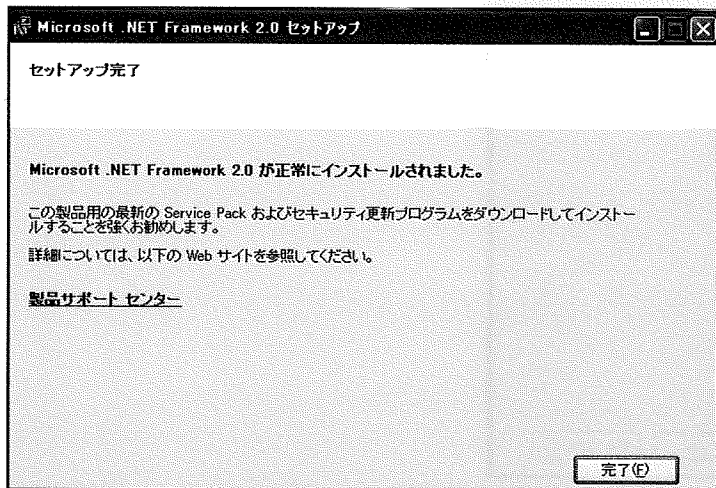
下記エラーが出た場合は、「5、エラーが出た場合」へ進む



3、「同意します」をチェックし「次へ」を押す。



4、10分ほどでインストールが終了する。

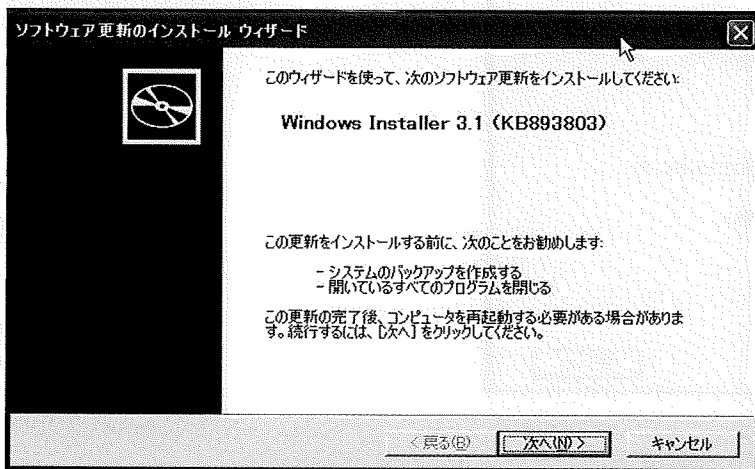


5、エラーが出た場合

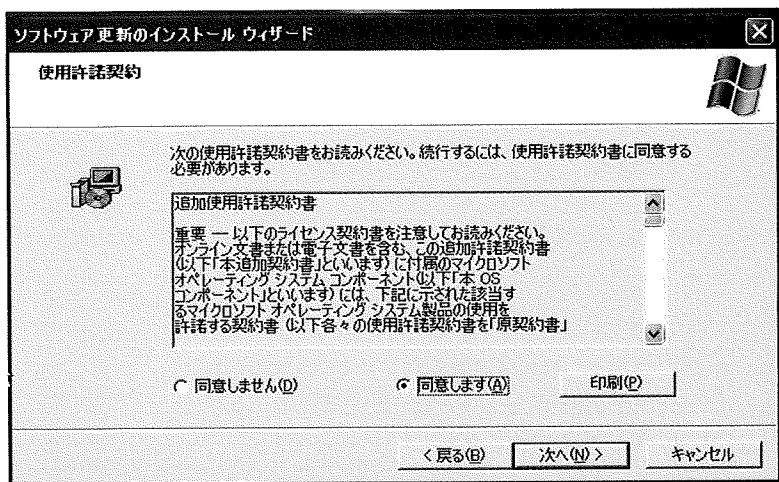
1、相談票CDROMをいれ

[E]《Windows installer3.1のインストール》
をおこなう

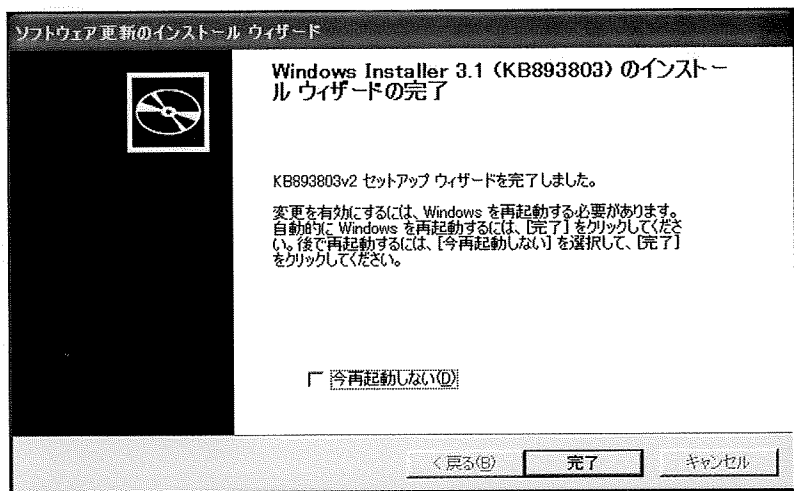
6、下図が表示される。



7, 「同意します」をチェックし「次へ」を押す。



8, 10分ほどでインストールが終わります。
コンピューターを再起動してください。



200936049A

本研究報告書には下記のCD-R 1枚が添付されています。

「相談票入力支援プログラム 2010年度版」

監修 特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究

研究代表者 今井 尚志

協力 群馬県難病相談・支援センター

製作 (企)S. R. D



